

令和5年度 大船渡市市民活動支援事業 活動報告

団体名	リアスオーケストラ
事業名	リアスオーケストラ講師、会員による小学校、幼稚園児へのヴァイオリン体験会「ヴァイオリンで遊ぼう」

<事業概要>

2020年に発足したリアスオーケストラは、現在、関東より3人の先生がひと月に一回、3日間滞在して、会員に個人指導と合奏の指導を受けています。会員は、45人位（出入りがあるため）で、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス会員がいます。年に一回の発表会の他、毎年、演奏家を招いて、交流をしています。

また、子供達に、弦楽合奏の楽しみを広めるべく、ヴァイオリンの体験会や、ミニコンサートを行なっています。今年は、盛小学校、立根小学校、住田高校、気仙沼保育園などを訪問しました。

<実施効果>

どこの学校に行っても、歓迎され、興味がある人が、たくさんいるのを目の当たりにしました。

大船渡で、生演奏を聴きに来るのは、会場の関係で、親の協力がないと来られないのだと実感しました。

こちらから出向く、出張コンサートは、意義があると、再確認しました。

また、今まで様々なご支援を頂きながら、会で集めたヴァイオリンで、沢山の方（のべにしたら、500人以上）に、楽器体験をして頂くことが出来ました。

<今後の展開>

会員のボランティアによる、楽器体験は、引き続き行っています。

また、ご指導いただいているプロの先生や、演奏会で来大する演奏家に協力を頂くことにより、より、指導性を高める事ができ、また、近くで、生のプロの演奏を聴く事ができます。

この機会を増やしていき、弦楽器演奏の文化を、根付かせていきたいと思っています。

<市民のみなさんへ一言>

楽器演奏は、何歳からでも可能だと、このリアスオーケストラのメンバーが、身をもって示してくださいました。また、来大してくださっている先生方は、今ではすっかりこの地域を気に入って、力を注いでくれています。

リアスオーケストラ参加は、もちろん嬉しいのですが、お手伝いだけでもしてみたいという「サポーター」も歓迎しています。

皆さまや、市の力で、【市民オーケストラのある町】にしていけたら良いなあと思います。

また、【ジュニアオーケストラの設立】も、目指していきたいと思っています。

令和5年度 大船渡市市民活動支援事業 活動報告



住田高校魅力化プロジェクト
新指導者：阿部先生による体験会の様子



盛小学校での体験会の様子



立根小学校の体験会の様子



市内幼稚園での体験会の様子



市内幼稚園での体験会の様子